

HOPES

ホープス セカンド
2nd

震災後の活動を振り返り
「原発災害の時は、前団長と

飯館村消防団の団長となり、間もなく丸3年となる高野団長。全村避難が続く中で団長を引き継ぎ、消防団の指揮を執つてきました。

村消防団は、3月6日、「平成30年度消防功労者消防長官表彰式」(東京都港区・ニッショーホール)で表彰旗を授与されました。

村消防団の歴史を感じる表彰

高野 進さん(八木沢・芦原)



飯館村消防団に入団して以来約36年間にわたり村の消防活動に従事。平成28年度からは団長を務めています。全村避難中は、勤務先のある南相馬市に避難をしながら、団の活動に貢献してきました。



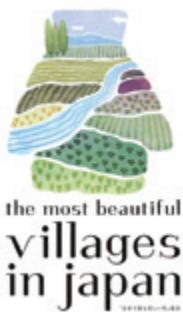
消防庁からの表彰を村役場で報告する高野団長(右から2人目)と赤石澤傳副団長(飯樋町/同3人目)。表彰旗は4月21日の春季検閲式でお披露目されます。

消防団は、各地で団員確保が課題となっています。「私は勤務している会社の理解があつて活動させてもらつてほしいですが、現状を考へれば無理は言えません。それでもありがたいことに、村の団では、新入団員が途切れることなく入っています」。

全国で27団体が表彰を受けた今回。福島県では村消防団のみが対象でした。「現団長としていただいて来ましたが、先輩方が築いてきた歴史と活躍が認められての表彰です」。高野団長は団の足跡に思いを馳せていました。

◆編集後記◆

新しい季節「春」がやつてきました。ポカポカ陽気に誘われ、自然と気持ちも明るくなるものですね。4月からも広報を担当することになりました。取材を通して村民の方々の「楽しい」「好き」という気持ちを大切に伝えていきたいと思います。嫌な話や暗い話をするより、お茶でも飲みながら好きな話をした方がきっと毎日は楽しいはず。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。(木幡)



飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

